

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家庭的な環境を大切にしている。家事は任せられる所はその方のペースでできるようにしている。できる限り一緒に家事を行うことでご自宅に近づけるようにしている。基本理念を事務所内、玄関、掲示いつでも見られるようにしている。			<ul style="list-style-type: none"> ・不明(理念を知らない) ・地域との交流やあいさつはよくできていると思う。 ・いつも皆さんで机を囲んで座っておられるのがとても良い雰囲気だと思いました。
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎月隣の公民館で開催されている地域のいきいきサロン「うきうきパーティー」に参加を再開し始めている。コロナ感染の動向を見ながら参加している。			<ul style="list-style-type: none"> ・以前には入居者の無断外出の時地域との協力体制がありまた、うきうきパーティーとの連携も続いている。 ・コロナ禍ではありましたが、地域とうまく活動されていると思います。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ホームにて開催し活動報告やヒヤリハット、事故などの報告を行い意見を聞いている。コロナ感染症の増加時には書面での開催としている。			
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議に市の介護保険課職員も参加してもらいホームの活動報告をしている。わからない事は問い合わせやすい関係性が気づけている。			
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年に2回身体拘束について学ぶ機会を設けている。また、運営推進会議の際に身体拘束適正委員会を開催し意見をもらっている。業務ミーティングの際にセンサー設置者の使用について話し合う機会を設けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・個人個人の状態の把握し家人様との連携を保ち本人にとって安全な生活を送れる様にケアに生かせる様に。 ・介護技術を十分に発揮され上手対応をされていると思います。 ・推進会議、文章で身体拘束は行われていないと報告を受けている。 ・センサー設置者等についてもきちんと報告がなされている。 ・個人個人の状態の把握し家人様との連携を持ち本人にとって安全な生活をおくれるようにケアに生かせる様に。

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	不適切ケアチェック・動画研修と職員が講師となり年に2回実施している。業務ミーティングでスピーチロックをしていないかなど話し合う機会も設けている		<input type="radio"/> A. 十分にできている(5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・管理者職員は利用者様の身になりケアをされる身になりチームで取り組みが必要 ・今年度の制度改正により研修会への参加や委員会の立ち上げが要件となりこれまで以上に虐待防止が強化されました。スタッフの皆さんの日頃の言動で気になった事が言い合える工夫をこれからもお願いします。(気になるメモ、投票箱の設置など) ・研修も行われ、ミーティングで職員さん同士で話し合いされているこのこと。 ・管理者・職員はるよう者様のみになりチームで取り組みが必要。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	必要に応じて活用できるように対応している。また、玄関にはパンフレットを設置している。			<ul style="list-style-type: none"> ・本人の権利(意志)を守る為にも、まずは本人の思いを聴くことからお願いします。
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し込みされる際にはできる限り見学に来てもらっている。入居前には丁寧に説明を行い不安がない様に努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	面会に来られた際に様子を伝えていく。また、匿名でアンケートを実施し率直な意見を聞けるようにしている。毎月写真入りの手紙に様子を書いて送っている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(4名) <input type="radio"/> B. ほぼできている(1名) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・家族様と良い人間関係を保ち、幅広い意見を聞けるように努める事が必要。 ・アンケートの実施は良い事だと思います。家族や利用から定期的にひょうかをうける機会があるのは素晴らしいと思います。 ・毎月写真入りのお手紙をお一人お一人の利用者家族へ送付されているのは大変な手間ですが、心配りが行き届いており感心致します。 ・家族様と良い人間関係を保ち幅広く聞けるように努めることが必要。

10	運営に関する職員 意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員 の意見や提案を聞く機会を設け、反映さ せている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎月、業務ミーティングを行いケ アの確認や業務改善、提案などを 話し合っている。また、日々の申し 送り時に気になったことは話し合 い、伝え合う様にしている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や 実績、勤務状況を把握し、給与水準、労 働時間、やりがいなど、各自が向上心 を持って働けるよう職場環境・条件の整備 に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の特性を生かし担当や仕事 を任せようようにしている。休み希望 や面談を行い働きやすい環境の整 備に努めて居る。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員ひとりひとり余裕をもってケアでき るようサポートが必要 ・人材育成にはとても前向きに取り組ん でおられます。 ・職員さんの働き方については推進会 議では報告がないので、グループホー ムさんの自己評価を尊重します。 ・職員ひとりひとり余裕をもってケアでき るようサポートも必要
12	職員を育てる取り 組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケ アの実際と力量を把握し、法人内外の研 修を受ける機会の確保や、働きながらト レーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内でキャリアパスに基づいて 効果的に職員を育成することに取り 組んでいる。その方に必要な研 修や学べる時間が出来るようにし ている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員間で気軽に意見交換できるように する。 ・人材育成にはとても前向きに取り組ん でおられます。 ・職員さんの働き方については推進会 議では報告がないので、グループホー ムさんの自己評価を尊重します。 職員間で気軽に意見交換できるように する。
13	同業者との交流を 通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交 流する機会を作り、ネットワークづくりや 勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サ ービスの質を向上させていく取り組みをし ている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今年度は法人の交換研修に1名 の職員が参加し、他事業所へ行き 職員と意見交換の機会が持てた。			・他の法人との交流の機会を市としても つくっていきたいと考えております。
14	本人と共に過ごし 支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場に おかず、暮らしを共にする者同士の関係 を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	出来る事はしてもらい、人生の先 輩として入居者のアドバイスを聞き ながら一緒に家事を行っている。 入居者に助けてもらう事が多くあ る。			
15	馴染みの人や場と の関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの 人や場所との関係が途切れないよう、支 援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	近隣の知人、友人、兄妹の面会が ある。 また、少しづつ外出の機会を設け 関係性が途切れないように努めて いる。			・本人の行きたいところに少しでも外出 できるようになるとよいなあと思います。 ・インフルエンザなど流行の時期になり ますが可能な範囲で継続できるよう願 い致します。

II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日常の会話から本人の想いや意向を確認し、記録や申し送りで情報共有し、その希望に沿えるよう職員で検討し、ケアできるようにしている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	計画作成時は本人、家族とカンファレンスを実施。本人の状況を共有し、希望や意見を聞くようにしている。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・これまでの生活歴を大切にされ、計画の中にその人らしさが表現されるプランをお願いします。 ・ご本人、ご家族の方の希望や意見を取り入れて、手厚い介護計画を作成されていることと思います。
	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の様子やケアの実践・結果、気づきは療養記録に記入している。申し送りやケアチェック表、毎月のミーティングで入居者の様子を話し合いケアに繋げると共に介護計画の見直しを実施している。		A. 十分にできている(2名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・勤務上なかなか申し送りの時間を作ることも難しいと思いますが今のままミーティング等をつないで下さい。 ・推進会議で利用者さんの様子・ケアの報告もありますので細やかな記録、話し合いがなされていると思います。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人からの希望にはできるだけ早く対応できるようにしている。日常会話の中で聞いた食べたい物をその日の昼食に取り入れるなどしている。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域サロンや体操、手作業クラブ等に時々参加していたが、コロナ禍の為参加を自粛していた。ただ、徐々に感染状況を見ながら再開している。			・コロナの状況を見ながら一人一人に合った地域デビューをお願いします。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月に2回訪問診療があり、日々の様子を報告している。医師からの話は電話や面会時、家族への手紙にも記載し、報告している。必要に応じて医師と家族が話す機会を設けている。			

22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時はこまめに顔を見に行くようにしている。家族、医療関係者との情報交換や退院に向けた支援を行っている。入院先が法人内であり情報を得やすく連携が取りやすくなっている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・法人内連携が取りやすいのは、本人にとっても安心だと思います。 ・入院先が法人内であることから病院との連携がきちんとできていると安心感があります。
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化について説明を行っている。必要に応じて医療職を交え家族と話し合う機会を持ち丁寧に説明するよう心掛けている。		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・できたら、入居時に本人・家族と一緒に「わたしの大事をつなぐノート」を作成しながら一回目の人生会議を開いてみて下さい。 ・十分な説明・話し合いがなされているとの事。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	緊急時対応マニュアルを作成し、職員全員が内容を把握できるようにしている。また、研修を通して確認している。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年に2回消防訓練を実施。災害時について運営推進会議で話している。法人内でも災害担当を中心に情報交換ができるようになっている。		A. 十分にできている(1名) B. ほぼできている(3名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・年2回訓練をされているとの事。 地域との連携も必要ですね。

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	特に入浴、排泄時は注意し、個々に合わせた声かけや対応を行うようにしている。居室でゆっくり一人過ごせる時間も大切にしている。		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・支援技術や心がけが素晴らしいので利用者の状況が大変落ち着いておられるのだと思っています。 ・利用者さんお尊厳の保持やプライバシー確保は大切なことですね。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者のそれぞれのペースに合わせ、細かなスケジュールを決めず柔軟に対応している。			・本人に皆さんの穏やかな様子が表情やしぐさで分かります。
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事の準備や、買い物時にその時の新鮮な食材を買い、フロアにて皆で調理したり、盛りつけたりしている。日々の会話の中で食べたいと話された物は早めに取り入れ		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・できる力を活かして頂く支援はとても素晴らしいと思います。時間もかかると思いますが、これからも続けてください。 ・利用者さんも自分のできる範囲で調理等お手伝いを楽しみながらされている様

				る様にしている。誕生日にはその方の好きなものを取り入れている。			子がグループホームたよりで拝見しています。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	個々に合わせた食事や飲み物を提供している。飲み物は数種類揃え、温度調整にも対応。美味しく水分補給できるようにしている。カロリーカットシュガーも使用している。食事量、水分量をチェックし少ない方にはその都度促すようにしている。年2回法人内の管理栄養士によるカロリーチェックを行い不足している栄養素や摂り過ぎがないか等助言をもらいメニュー作りに反映している。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	夕食後には重層水でうがいを行い、舌ブラシを使用し舌苔を除去している。月に1度は口腔外科医師が訪問。歯科衛生士は月4回の訪問があり。その方にあつた口腔ケアの指導を受けている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・誤嚥性肺炎になられる方が少ないのではと思います。</p> <p>評価指標として数値にされてもよいのではないのでしょうか？</p> <p>・月1回の医師の訪問や月4回の歯科衛生士さんの訪問、指導と日々のケアとても手厚きめ細やかにされていると思います。</p>
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	介護度が高くなっても本人に負担がない限り、日中はトイレでの排泄を促している。排泄表や本人の様子から排泄のリズムがつかめる様にしている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている(5名) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・トイレ誘導も大変だとは思いますが今後も続けて頂きたいです。</p> <p>・排泄に関することはとてもデリケートで大切な事なので出来るだけトイレでの排泄を促されているのは良い取り組みですね。</p>
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそつた支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	希望があればその日に入浴できるようにしている。希望がない時は個々に合わせ入浴を促している。室温やシャワーチェアー、リフトを使用し、心地よく入浴できるようにしている。			<p>・利用者の重度化により大変だと思いますが、「ああ気持ちよかった」と言ってもらえるように今後も続けてください。</p>

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の状態に合わせて早めに休 んでもらったり、電気毛布やエア コンを使用したりしている。自宅 で使用されていた寝具を持ってき ただき、気持ちよく休める様に している。			・眠剤や抗不安剤の量などの調整は 大変だと思います。
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内服変更があった時は、特に本 人の様子に注意し、気が付いた ことは看護師に報告している。 処方箋は職員がいつでも確認で きるように事務所に置いている。		A. 十分にできている(6名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・役割と達成感、承認される暮ら しをお願いします。 ・薬の処方のもとより、服薬時 にも細心の注意がなされている と思います。(私自身もカプセル や粉薬が喉に引っかかるとき がある)
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活歴や力を活かした役割、嗜 好品、楽しみごと、気分転換 等の支援をしている	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の体操やレクリエーション だけでなく塗り絵や、散歩、音 楽療法、洗濯物たたみや食事の 準備、配膳、下膳など全体です るものと個別で関わる時間を もうけている。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所 でも、本人の希望を把握し、 家族や地域の人々と協力しな がら出かけられるように支 援している	A. 十分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍の為外出がほとんど できていなかったが、近所を散 歩するなど感染防止を意識した 中で外出支援を行っている。			
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、 お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	事務所で預かっている小遣い を本人の希望を聞き、使用し ている。レシートも保管してい る。2ヶ月に1度は小遣い帳の コピーを家族に送付。使用方 法について問題ないか確認を 実施している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが 電話をしたり、手紙のやり取り ができるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎年、年賀状を家族と地域の方 に送っている。ご自身で書ける 方は職員が声をかけて一緒に出 している。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体 機能やわかる力を活かして、 安全かつできるだけ自立した 生活が送れるように工夫してい る。共用の空間が、利用者にと って不快や混乱をまねくよう な刺激がないように配	A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節が感じられる作品を一緒 に飾ったり、毎月の楽しい出来 事を思い出しやすいようフロア に月毎の写真を掲示したりし ている。フロアにはソファを置 きゆったりとくつ		A. 十分にできている(5名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・いつもきれいに片付いていて 気持ちいいです。 ・共用空間は窓越しにも見え 手作りの作品や写真等温か物 ある雰囲気ですね。

		慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている		ろげるようにしている。ベッド・カーテン以外は慣れ親しんだ物を持ち込んでもらい、家族との写真や手紙を飾ったりしている。家具の配置は安全にも配慮し本人・家族と相談し配置している。			個室には慣れ親しんだ物が持ち込み自宅動揺の安心感がありますね。 ・窓辺につるしてあったたくさんの飾り物良かったです。目隠しにもなるし又揺れて気持ちの良い感じです。
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40		本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時や普段の会話から意向を聞き日常生活で取り入れられるように取り組んでいる。			・できれば、家族や本人と一緒に「わたしの大事をつなぐノート」を作成しながら人生会議を開いてみて下さい。
41	本人主体の暮らし	本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人、家族から聞き取りを行い日々の生活の中で支援できるように取り組んでいる。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月2回の往診に加え訪問看護の看護師が月2回健康チェックに来ている。また、受診が必要な時には職員が付き添い同法人の病院へ受診している。		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・医療従事者が定期的に訪問し、健康チェックをされているとの事。病院との連携もあり安心ですね。 ・背が高い男性には齋藤所長さんが付いておられました。動きが速いし、大変だと思います。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のスケジュールを決めず、本人に合ったペースで過ごして頂いている。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室には布団やタンスを持ち込んで頂いている。お茶碗と湯飲みコップ、お箸も持って来て頂き使用して頂いている。特に制限を設けず柔軟に対応している。		A. 十分にできている(4名) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・自室に本人持ち込みの布団や食器類等を使用でき柔軟に対応居されているとの事。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で外出を自粛していたが、ABCマラソンの応援など人込みを避けての外出をしていた。徐々に外出も再開し、ご主人の葬儀への参列、お墓参りなど再開している。			

46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	洗濯物を干したり、たたんだり、また、掃除、食事の準備、盛り付け、配膳、下膳など個々の能力に応じて行って貰っている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フロアでは話しやすい様に座席も含め環境に配慮している。また、気の合う入居者同士で寝る前に居室で話される場合もある。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(1名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・窓越しから見えるフロアの様子やグループホームたよりの報告からいきいきと過ごされているように見て取れます。 ・私が前の道の草を引いていると「ありがとうねえ」と声を掛けて頂き、近所の事(人間)をわかってもらえて嬉しく思った。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	コロナ感染状況を見ながら、地域のいきいきサロンや祭りなどに参加することが出来る。			・うきうきパーティーに6月に参加して下さった時、みんなを笑顔にして下さいました。私たちが元気をもらいました。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	不安や困りごとがないか職員が傾聴し安心して生活できる様に個別で話を聞いている。現在は、コロナ禍の為地域行事に参加できないがいきいきサロンへの参加を通して地域の方との交流を図っている。		A. 十分にできている(3名) B. ほぼできている(2名) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・高齢者の施設、ひとりひとりの毎日の健康状態、体調不良、救急対応の必要な中ひとりひとりグループホーム内の安心した生活のサポート。 ・コロナ禍の為、あまり地域行事に参加できないことが少し残念。 ・私は都合によりまだグループホーム内の推進会議には参加できていませんが、それも今年から再開され、いきいきサロンにも参加して頂き、コロナ以前のような交流も戻りつつあるので嬉しく思っております。 ・コロナ前は老人会や子供達も入ってお手伝いや歌をうたったり、笑ったり。これからは、流行性感染症に留意して交流できることを楽しみにしています。 ・高齢者の施設ひとりひとりの毎日の健康状態、体調不良、救急対応の必要な中安心した生活のサポートが必要